

## 2027年3月期 月次速報

※本資料の数値は、POS売上・受注等に基づく速報値です。実際の決算数値とは異なりますのでご了承ください。

### 1. 月次前年比

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計
デンキセグメント	109.6			109.6					109.6										109.6
住建セグメント	112.5			112.5					112.5										112.5
金融セグメント	102.5			102.5					102.5										102.5
環境セグメント	95.3			95.3					95.3										95.3

※以下、速報値を使用しており、決算数値とは異なります。

- ・デンキセグメント：POS売上高
- ・住建セグメント：受注・売上高（※住宅販売等は受注高、その他の住設機器販売・施工等は売上高を合算した数値です。）
- ・金融セグメント：売上高
- ・環境セグメント：売上高

### 2. 概況

- ・デンキセグメント：4月度は、前年と比べ暦の影響はありませんでした。継続してエアコンが大きく伸長し、全体を牽引しました。また家具・インテリア・リフォーム商品も堅調に推移し、前年を上回る実績となりました。売場面積に関しては、新店オープン・S&B等により着実に伸長しています。（4月実績：出店数3（前期4）、売場面積増減 +3,765㎡（前期 +10,235㎡））前期からの店舗開発・改革の推進に伴うLABI仙台・LABI名古屋等の大型店を含む退店の影響により、4月度は売上高に対して約1.5%程度の減少影響が生じました。（2025.4月～2026.3月末までのヤマダデンキの退店数：41店舗）
- ・住建セグメント：継続した販売施策により、住建セグメント全体として堅調に推移し、前期を大きく上回る結果となりました。
- ・金融セグメント：固定金利である「フラット35」が好調に推移しました。また各種保険・保証商品の契約数が好調に増加したため前期を上回る結果となりました。
- ・環境セグメント：環境事業及びリユース事業は堅調に推移しましたが、PC製造事業において、前期第4四半期頃に発生したメモリー等の価格高騰に伴う駆け込み需要の反動減があり、前期を下回る結果となりました。

### 3. 直営の店舗数推移及び売場面積

今期実績（前年）	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計
新店	3 (4)			3 (4)					3 (4)										3 (4)
退店	1 (1)			1 (1)					1 (1)										1 (1)
改装	1 (0)			1 (0)					1 (0)										1 (0)
店舗数	930			930					930										930
売場面積 (㎡)	2,926,754			2,926,754					2,926,754										2,926,754
面積増減 (㎡) (前年同月対比)	43,701			43,701					43,701										43,701
面積増減 (%) (前年同月対比)	101.5%			101.5%					101.5%										101.5%

#### 面積増減（前年度末対比）

今期実績 (㎡ / %)	3,765 (100.1)			3,765 (100.1)					3,765 (100.1)										3,765 (100.1)
前期実績 (㎡ / %)	10,235 (100.4)			10,235 (100.4)					10,235 (100.4)										10,235 (100.4)

※店舗数及び売場面積は、いずれも月末時点の数値です。

※売場面積は、新店のほか店舗改装等により変動する場合があります。

※退店の増加は、LIFE SELECTをコア店舗としたS&Bによる退店です。売場面積増に向けた店舗開発は計画通り進捗しております。

※改装は、業態変更を伴う店舗改装等実績の数値です。